

令和7年度秋のまちづくり懇談会内容

日 時： 令和7年11月23日(日)14:00～

場 所： 緑丘公民館

出席者： 8人

1開会

2町長挨拶

3懇 談

- (1) 栗山町第7次総合計画～後期実施計画策定に向けて～資料①
- (2) 主要施策の取組状況について 資料②
- (3) 自由懇談

4その他 別添資料

- ・くりやま暮らし応援電子商品券のご案内等・・・商工観光課より
- ・緊急告知FMラジオの企業・事業所配付について・・・総務課長より
- ・町営バス時刻表（説明なし）
- ・基盤整備状況及び地域開発構想図

5閉会

【自由懇談・そのほかの質疑など】

■中学校下校時に使う鳩山循環線の出発時間について

町民	中学生の子どもが冬になるとバスで通学している。帰りは掃除があるとバスに間に合わないことがある。先週、教育委員会に問い合わせをしたところ、来年3月まではどうすることもできないとのことだった。小学校と中学校と、終わる時間帯が違う。中学校前の出発が10分遅ければ、掃除を終わらせてから乗ることができる。スクールバスであれば児童生徒にあわせてくれるだろうが、鳩山循環線なのであわせてはもらえない。
教育長	連絡をいただいたことは私のところにも報告が来ている。学校の統廃合にも合わせて、バスの増便をしていかなければならない。学校にも努力してもらわないとならない。できる限り意見に応えられるよう検討している。

■職員の人事異動について

町民	役場職員は、いろいろな部署に異動するが、職員本人が希望すればその部署にとどまるのような仕組みは作れないのか。特に補助事業の窓口を担当している職員は大変だと思う。振興局とのやり取りとか、ある程度経験が必要らしく、担当が代わってすぐだと苦労されている。異動で新しく担当になった職員が同じような対応ができるか不安がある。
町長	若い時から全体の仕事ができるように職員育成を進めている。いろいろな部署を回ってもらって、それぞれ力を發揮してもらうのが今の役場の人事制度となっている。言われる通り、北海道や国とのこのやりとりなど専門的な知識が求められることが多く、タイミングによっては、5, 6年異動までの期間が長くなる場合がある。だいたい3年ぐらいで異動するのが一般的だが、専門に少し長くやっている職員もいる。いろいろな部署で経験し異動先で能力が開花する時もある。職員の能力を開花させることは人事の重要な要素だと思っている。

■電子マネーの有効期限について

町 民	現金をカードにチャージしたポイントは 6 カ月で有効期限が切れるようだが、有効期限が切れたらゼロになるということか。
商工観光課長	ゼロになってしまふ。自分のお金が半年で消えてしまうということに対しては、他の地域からも意見があった。あまり多く入れすぎないようにというのも変な話だが、使える金額をチャージしてほしいと説明している。